科目コード／科目名 （Course Code / Course Title）	AE505／法律学 (Law)		
テーマ／サブタイトル等 （Theme / Subtitle）	法律学の基礎的な概念を学ぶ		
担当者名 （Instructor）	宮澤　弘(MIYAZAWA HIROSHI)		
学期 （Semester）	秋学期(Fall Semester)	単位 （Credit）	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング （Course Number）	EDU2800	言語 （Language）	日本語 (Japanese)
備考 （Notes）	教職課程登録者のみ履修可 2016 年度以降入学者のみ履修可 「政治学」と交互に隔年開講		

授業の目標（Course Objectives）

法律学の基礎的な考え方および知識の獲得を目指します。

This course aims to help students acquire a basic legal approach and fundamental knowledge of the law.

授業の内容（Course Contents）

この授業では法律学の基本点な概念をできるだけ分かりやすく説明していきます。現代社会において個人は、法の規律の下で自由に活動しています。これらの法は個人を公正にそして平等に扱い、個人の権利が侵害されたときには必ず救済してくれるのです。受講生はこうした法の機能を学び、そして法制度の基底にある主要な原則を理解していきます。
講義では、法の諸原則および法の機能、法の主要な分類、権利義務関係、判例、そして裁判制度とその理念について説明していきます。最後に立憲主義を取り上げます。

This course addresses fundamental concepts of law, to be explained as plainly and simply as possible. In modern society, individuals act freely under the legal rules. These rules treat them fairly and equally, and if someone's rights are violated, the rules are sure to remedy those rights. Students learn functions of these rules and understand main principles that underlie legal arrangements.
Course lectures explain main legal principles and functions, major divisions within the law, the relationship of rights and duties, judicial precedents, and the judicial system and its ideals. Finally, the course covers constitutionalism.

授業計画（Course Schedule）

1. イントロダクション（授業テーマの説明、授業の進め方、成績評価、参考文献の紹介等）
2. 法の静態1（近代市民法の諸原則）
3. 法の静態2（法の社会的機能）
4. 法の静態3（公法と私法、民事法と刑事法、実体法と手続法）
5. 法の静態4（権利と義務）
6. 法の動態1（法の形成1：制定法）
7. 法の動態2（法の形成2：判例法）
8. 法の動態3（法の実現1：裁判制度）
9. 法の動態4（法の実現2：裁判手続1）
10. 法の動態5（法の実現3：裁判手続2）
11. 裁判に対する期待と現実
12. 立憲主義1
13. 立憲主義2
14. 現代社会と法（まとめ）

授業時間外（予習・復習等）の学習（Study Required Outside of Class）

原則として、事前に配布する資料については次回までに必ず読んできてください。その他授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示します。

成績評価方法・基準（Evaluation）

レポート試験(Report Exam)(70%)/課題レポート(30%)
課題レポートは授業中に課す A4 一枚程度の課題であり、翌週までに提出するもの。複数回予定している。

テキスト（Textbooks）

教科書は指定しません。講義レジュメ及び資料を配布します。

参考文献（Readings）

1. 星野英一、2005、『民法のすすめ』、岩波書店（ISBN:4-00-430536-5）
2. 田中成明、2014、『現代裁判を考える』、有斐閣（ISBN:978-4-641-12575-9）
3. 団藤重光、2007、『法学の基礎　〔第2版〕』、有斐閣（ISBN:978-4-641-12519-3）
4. 田中成明、2016、『法学入門〔新版〕』、有斐閣（ISBN:978-4-641-12585-8）
5. 安念潤司他編著、2014、『論点　日本国憲法〔第二版〕』、東京法令出版（ISBN:978-4-8090-6307-7）
その他の参考文献は授業中に適宜紹介します。

その他（HP 等）（Others(e.g.HP)）

注意事項（Notice）